



ACP (人生会議)

自分らしくあるために話し合っておこう

お名前

地域医療支援病院



医療法人 済仁会

手稻溪仁会病院

大切にしていることについて

あなたの希望や価値観は、あなたの望む生活や医療・ケアを受けるためにとても重要な役割を果たします

あなたにとって、大切にしていることは
どんなことですか？

- 好きなことができること
- 少しでも長く生きること
- 家族や友人のそばにいたいこと
- 仕事が続けられること
- 美味しいものを食べること



あなたの暮らしや生活について

これまでの生活や今の暮らしで大切にしてきたことはどんなことですか？

- 身のまわりのことが自分でできること
- 家族と一緒に時間を過ごすこと
- 自分や家族が経済的に困らないこと
- 家族の負担にならないこと
- ひとりの時間があること



健康や病気について

あなたの身体（健康や病気）について、気をつけてきたことや大切にしてきたことはありますか？

ご自分の病気について、医師からどのように聞いていますか？

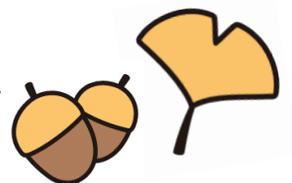


健康や病気について

ご自分の病気やこれからの療養について、心配なことはありますか？

これまで病気や治療について、一緒に考えてきた人はいますか？

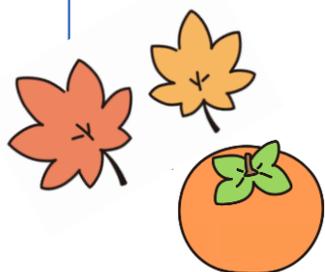
あなた自身や親しい方が危篤になった経験や、親しい方を亡くした経験はありますか？



受ける医療について

もしも、自分のことが決められなくなったときに、あなたに代わって「どのような治療やケアを受けるか」などを考えたり、決めたりできる身近なひとはいいますか？

こんな最期だったらいいなと思うことや、こんな医療を受けたい（もしくは、受けたくない）ということはありませんか？
また、その理由は何ですか？



アドバンス・ケア・プランニング (ACP、人生会議)とは？

あなたが大切にしていることをもとに、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

これらの話し合いは、もしものときに、あなたが自ら意思を伝えることが難しくなった場合、あなたの信頼する人や医療・ケアチームが、あなたの代わりに、あなたの意思を尊重して治療やケアを決定する際に大きな助けとなります。

ACP（人生会議）の主体は、あくまで患者さんご本人です。意思は変化するため、繰り返し話し合うことが重要です。

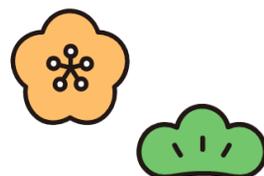
ACP(人生会議)を行う タイミング

タイミングは例として示しています
下記以外にも元気なときに話し合いを行うことは重要です

- 外来診察時に余命を告知されたとき
- 病気が進行しているとき
- 予期せず病状が悪くなり入院したとき
- 余命が1年以内と医師から言われたとき
- 病院の医療チームが必要と判断したとき
- 患者さんやご家族が必要と感じたとき

それ以外にも・・・

- 病状が安定しているとき
- 治療を継続しているとき



事前指示について

前述の『あなたが大切にしていること』が、病気やケガなどでできなくなってしまったときに、受ける医療やケアについて希望はありますか？

- 可能な限り生命を維持したい
- 痛みや苦しみを少しでも和らげたい
- できるだけ自然な形で最期を迎えたい
- 家で最期のときを過ごしたい

■ あなたに代わって、医療やケアについて考えたり決めたりできる身近な方：

■ 事前指示書を書いてみませんか？

この話し合いについて



<星置緑地の水芭蕉>

思いはそのときによって変わるものなので、
いつ書き込んだものか分かるように日付を書いておきましょう

年 月 日

一緒に話し合った家族・医療者：

年 月 日



一緒に話し合った家族・医療者：

この話し合いについて



<軽川の桜>

思いはそのときによって変わるものなので、
いつ書き込んだものか分かるように日付を書いておきましょう

年 月 日

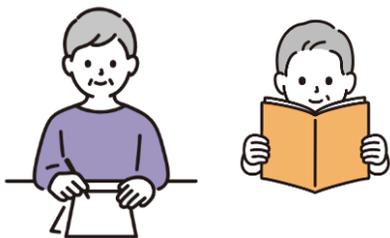
一緒に話し合った家族・医療者：

年 月 日



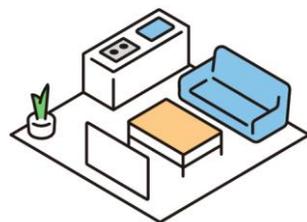
一緒に話し合った家族・医療者：

このパンフレットについて



気づいたときにいつでも読んだり書き込むことができるように保管しておきましょう

家の中で、周りの人にもわかる場所に置いておきましょう



ACP(人生会議)
自分らしくあるために話し合っておこう

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目

TEL：011-681-8111

2023年12月1日 初版発行

編集発行 医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院
臨床倫理検討部会